

【展示会出展のお知らせ】◆ビジュアルテクノロジー HPC News (2019.03.01)

=====
可視化情報学会主催 第2回ビジュアリゼーションワークショップに出展
=====

「第2回ビジュアリゼーションワークショップ」が東京都市大学 横浜キャンパスにて開催されます。

ビジュアルテクノロジー社ブースにて計算結果の可視化やDL/AI、大規模解析に最適な大容量メモリ搭載 GPU ワークステーションをご覧頂けます。

可視化情報学会主催 第2回ビジュアリゼーションワークショップ
<http://itolab.is.ocha.ac.jp/visws2019/>

期間：日時: 2019年3月7日(木)10：00～17：30

場所：東京都市大学 横浜キャンパス

☆4大特典のご案内ビジュアルテクノロジー株式会社☆

①☆☆☆無料で展示会場へ入場のチャンス☆☆☆

・5名様まで無償ご招待、3月5日午前中（先着5名様）までにご連絡ください。

②☆☆☆第2回ビジュアリゼーションワークショップ 来訪記念特典☆☆☆

・弊社展示ブースで、チラシをお受取り下さい。

記載商品を期間限定のご発注に限り、学会特別価格でご提供致します。

当日当社ブースにてご案内致します。

③☆☆☆可視化、AI／DL用途に最適なシステムのご紹介を致します☆☆☆

弊社の豊富な経験にてAI/ディープラーニングでユーザー様に

マッチしたシステムを当日、ご紹介いたします。

④☆☆☆最新GPU(グラフィックカード)の情報をご紹介☆☆☆

メモリ、CUDAのコア数の違い、価格で異なる3機種

・ウルトラハイエンドモデル

Quadro RTX 8000 メモリー：48GB 4,608（CUDAコア数）

・ハイエンドモデル

Quadro RTX 6000 メモリー：24GB 4,608 (CUDAコア数)

- ・ミドルレンジモデル

Quadro RTX 5000 メモリー：16GB 3,072 (CUDAコア数)

レイトレーシング、AI処理や機械学習データにも活かせる

- ・低価格モデル

Geforce RTX 2080Ti メモリー11GB 4,352 (CUDAコア数)

- ・フラグシップモデル

NVIDIA TITAN RTX メモリー24GB 72 (CUDAコア数)

【出展製品】

★AMD EPYC™ 1CPU搭載のタワー型製品

快適な作業性を誇るワークステーション製品です。

展示製品の主な特長として、

- ・高性能タワーワークステーション/eビジネスサーバー
- ・AMD EPYC™7000シリーズプロセッサファミリ
- ・QuadroRTX6000搭載
- ・Epyc1ソケットマシン

当日は、お客様に適したGPU最新情報、展示機器について展示会場ブースにあります

弊社担当者がご説明致します。

この機会に是非お越しください。

ご一読いただきました事を御礼申し上げます、ありがとうございました。

◆本件に関するお問合せ◆

ビジュアルテクノロジー株式会社

HPC/エンタープライズ事業本部営業統括部

TEL：03-6823-6789

vt-sales@v-t.co.jp

本メールは、弊社製品のユーザ様、弊社主催、協賛の各種イベントへご参加されたお客様や弊社へ資料請求されたお客様へ送信をさせていただいております。。
